|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成２８年８月２９日（１７：３０～１８：００） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １．初期支援（はじめのかかわり） |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 所長、齋藤主任、工藤主任、種市副主任、笹副主任、前田郁、廣嶋、米澤、前田直、佐藤、田沢、櫻庭、工藤菜、須藤 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ａ | ６人 | ７人 | ２人 | 人 | １５人 |
| ｂ | １人 | １３人 | １人 | 人 | １５人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ａ．利用者の本当の想いを知り信頼関係を構築していくために、送迎時や入浴時などの機会を利用し、意識して会話することを心掛ける  ｂ．個々の関わりで得られた情報を共有するために、詳細な内容を介護経過表等へ記録し全員が確認する | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 利用者の本当の想いを知り信頼関係を構築するため、意識して積極的に会話する姿勢が見受けられており、その内容についても詳細に記録されていた。今後も全利用者に対して同様の取組みを継続していくことが大切であると思われる。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？ | ３ | １１ |  | １ | １５ |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？ | ２ | １１ | １ | １ | １５ |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？ | ２ | １２ |  | １ | １５ |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？ | １ | １０ | ４ |  | １５ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 利用開始前には、アセスメントシートや主治医意見書等の書類で情報を得るようにしており、利用時には意識的に会話をする機会を作るように努め、得た情報は記録し職員間で共有している。家族の介護に対する不安や介護疲れ等に関する相談にも耳を傾けるようになり、在宅での暮らしを継続できるよう支援することができている。また、初期の慣れない時期には職員が仲介をしたり、馴染みの利用者と関わりやすい環境作りに努めている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 勤務期間や勤務時間によっては、利用者・家族と関わる時間が十分に取れていない。  一人暮らしの方や通いサービスを利用していない日については、自宅での生活状況を把握することが困難である。人によっては、連絡帳をうまく活用することができていない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| サービス利用時に意識的に会話を持ち、本人の不安や悩みの解消、ニーズの把握に努める。  また、利用時の様子を家族へ報告すると共に自宅での過ごし方についても確認し、生活上の変化や想いを  共有できるように努める。 | |

事－①

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成２８年８月２９日（１７：３０～１８：００） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ２．「～したい」の実現（自己実現の尊重） |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 所長、齋藤主任、工藤主任、種市副主任、笹副主任、前田郁、  廣嶋、米澤、前田直、佐藤、田沢、櫻庭、工藤菜、須藤 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ａ | ４人 | １０人 | 人 | １人 | １５人 |
| ｂ | １人 | ７人 | ６人 | １人 | １５人 |
| ｃ | ６人 | ６人 | ２人 | １人 | １５人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ａ．職員が利用者全員と意識して関わるようにし、その際に得られた情報を共有するために、詳細な内容を介護経過表などへ記録し全員が確認する  ｂ．利用者と関わる時間を増やすために業務の見直し、優先順位の確認を継続して実施する  ｃ．利用者個々のゴール（長期的目標）を明確に把握するため、確認しやすい場所（書類）に明記し全員が  わかるようにする | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 意識的な関わりと内容の記録については、今まで以上に取り組めていたと思われる。ただし、利用者との時間を優先するための業務の見直しや意識改革については、更に検討が必要である。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？ | ２ | ９ | ４ |  | １５ |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？ | ２ | ８ | ４ | １ | １５ |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？ | １ | ７ | ６ | １ | １５ |
| ④ | 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？ | １ | ６ | ７ | １ | １５ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 普段の様子やいつもと違う事柄等については、介護経過表に記入し職員間で情報共有できるようにしている。少しずつではあるが、意識することで利用者と関わる機会が増えてきている。また、本人の目標（ゴール）を把握できるように努めている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 全利用者の目標（ゴール）を理解し、そのためのケアプランの実践を全職員が話し合って取り組むことができているかというと不十分である。インフォーマルなサービスも活用し、地域の中で生活するための支援ができるように工夫していく必要がある。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 本人の目標（ゴール）とプランの内容を全職員が把握し、その実現のための取組みについて定期的に話し合い、様々な発想を集約することでより良い支援ができるように努める。 | |

事－②

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成２８年８月２９日（１７：３０～１８：００） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ３．日常生活の支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 所長、齋藤主任、工藤主任、種市副主任、笹副主任、前田郁、廣嶋、米澤、前田直、佐藤、田沢、櫻庭、工藤菜、須藤 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ａ | 人 | ７人 | ６人 | ２人 | １５人 |
| ｂ | １人 | １０人 | ４人 | 人 | １５人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ａ．「以前の暮らし方」についてのアセスメントをケース担当職員が主となり実施する。その情報を全職員で共有する  ｂ．利用者の声にならない声を引き出すために、意識的に関わる（会話）機会を増やし情報収集に努める。  言語化されていない部分（表情やしぐさ等）にも注意を払い、気付いた点は介護経過表等へ記録し共有する | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 以前の暮らし方を知るための専用シートを作成したことで意識的な取組みはできるようになったが、主として担当する職員や利用者・家族によっては、十分な関わりができずに効果的な活用ができない状況もある。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？ |  | ３ | １０ | ２ | １５ |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？ | ５ | ８ | ２ |  | １５ |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？ |  | ９ | ５ | １ | １５ |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？ | ５ | ９ | １ |  | １５ |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？ | ３ | １０ | １ | １ | １５ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 新たに以前の暮らし方を知るための専用シート（様式）を作成し、担当職員が主となり情報収集を行う作業を行っている。普段の様子や変化についても介護経過表に記入し、職員間での情報共有を図っている。また、本人の状態に合わせた介護や対応は概ねできていると思われる。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 専用シートは作成しているもののうまく活用できていないケースもある。生活歴や過去の情報収集については、十分にできていない状況にある。把握できていないものについては、確認する機会を意識的に作る必要があると思われるが、その意識が足りない。特に家族への聞き取りや情報収集が不十分である。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 「もっと利用者の方を知ろう」の様式を活用し、本人の以前の暮らし方や自宅での生活を把握して、  リアルなニーズへの即時的な支援ができるように努める。 | |

事－③

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成２８年８月２９日（１７：３０～１８：００） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４．地域での暮らしの支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 所長、齋藤主任、工藤主任、種市副主任、笹副主任、前田郁、廣嶋、米澤、前田直、佐藤、田沢、櫻庭、工藤菜、須藤 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | 人 | ５人 | ９人 | １人 | １５人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ・心身状態の変化については、こまめに確認し把握できているが、自宅での過ごし方や生活習慣、地域にあ  る社会資源の把握という部分については情報不足であるため、個別に調査し記録に残して共有を図る（専  用シートの作成など） | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 専用シートを作成し取り組んでいるが、自宅での暮らし方や社会資源については十分に把握できていないことが多い。それでも意識的な関わりは以前よりできてきていると思われる。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？ |  | ７ | ７ | １ | １５ |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？ |  | ９ | ５ | １ | １５ |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？ |  | ９ | ５ | １ | １５ |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？ |  | ３ | １０ | ２ | １５ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 基本情報については、アセスメントシート等の書類上で確認するようにしている。家族からの情報提供により、自宅での様子を知ることができている。通いサービス利用日でない日には何をしていたか確認するようにしている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 地域の社会資源について把握できていない。生活歴や過去の情報収集については、十分にできていない状況にある。把握できていないものについては、確認する機会を意識的に作る必要があると思われるが、その意識が足りない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 「もっと利用者の方を知ろう」の様式を活用し、本人の以前の暮らし方や自宅での生活、地域における役割や関わりを把握し、リアルなニーズへの即時的な支援ができるように努める。 | |

事－④

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成２８年８月２９日（１７：３０～１８：００） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ５．多機能性ある柔軟な支援 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 所長、齋藤主任、工藤主任、種市副主任、笹副主任、前田郁、廣嶋、米澤、前田直、佐藤、田沢、櫻庭、工藤菜、須藤 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ａ | 人 | ３人 | １０人 | ２人 | １５人 |
| ｂ | １人 | １１人 | ３人 | 人 | １５人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ａ．地域にある社会資源について個別に調査し記録に残し共有を図る（専用シートの作成など）  ｂ．利用者への関わりについては、全職員が統一した対応を行うよう気付きや変化があつた場合には、その  都度記録や報告を行い情報共有する。業務手順書を原則とし、対応に変更がある場合には必ずミーティ  ング等で話し合い統一を図る | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 専用シートを作成し取り組んでいるが、社会資源については十分に把握できていない。利用者への関わりについて全職員が統一した対応ができるよう記録や申し送りを行っているが、ミーティングの機会の確保等については、今後も検討をする必要があると思われる。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？ |  | ７ | ７ | １ | １５ |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？ | ９ | ５ | １ |  | １５ |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？ | ２ | １１ | ２ |  | １５ |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？ | ６ | ８ | １ |  | １５ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 希望に合わせ、突発的な場合であってもサービス利用に対応できている。関わったことや会話の内容等について記録し職員間で共有できるようにしている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 地域の社会資源については、特に必要性を感じる利用者以外は把握できていない状況にある。  本人から申出がない場合や本来のニーズには対応できていないこともあると思う。  ミーティングや話し合いに全員が参加しているとは言えない（出席の事実のみならず意識・意欲的な意味も含め） | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 地域にある社会資源を知り、事業所以外の資源を活用しながら生活できるための支援を行うように努める。 | |

事－⑤

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成２８年８月２９日（１７：３０～１８：００） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ６．連携・協働 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 所長、齋藤主任、工藤主任、種市副主任、笹副主任、前田郁、廣嶋、米澤、前田直、佐藤、田沢、櫻庭、工藤菜、須藤 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ａ | ３人 | ９人 | ３人 | 人 | １５人 |
| ｂ | 人 | ５人 | ５人 | ５人 | １５人 |
| ｃ | 人 | ４人 | ４人 | ７人 | １５人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ａ．参加可能な会議や活動には積極的に参加し交流を図っていく。会議に参加した職員は、報告書を回覧し  たり口頭での報告を行い、全職員が内容を把握できるようにする  ｂ．地域の相談窓口として、気軽に利用してもらえる環境作りに努める  ｃ．ボランティアの受け入れも含め、地域との交流を図れる機会を確保できる方法を探っていく | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 会議や活動への参加については、個人差が見られた。地域の相談窓口についての体制作りは、チラシの配布によるＰＲを行ったものの実績にはつながっていない。ボランティアの受け入れに関してもできていない。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？ | ２ | ５ | ４ | ４ | １５ |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？ |  | ５ | ６ | ４ | １５ |
| ③ | 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？ |  | ４ | ９ | ２ | １５ |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？ |  | ２ | ７ | ６ | １５ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 地域の小学校の児童との交流が定期的に行われている。地域の団体から要請があった際には協力している。消防訓練には、地域の防災協力員（委嘱）にも参加してもらっている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 職種等によっては参加が難しい会議もあり、一部の職員以外は地域の行事や会議に積極的に参加できていない。地域の方の来訪がほとんどない。地域との交流やボランティアの受け入れもできていないが、効果的な改善策も見出せていない。地域の行事や催し物に積極的に参加できていない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 可能な限り地域の会議や活動・イベントへ参加し、事業所の理解を深め地域との交流、関係性を強化できるよう努める。 | |

事－⑥

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成２８年８月２９日（１７：３０～１８：００） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ７．運営 |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 所長、齋藤主任、工藤主任、種市副主任、笹副主任、前田郁、廣嶋、米澤、前田直、佐藤、田沢、櫻庭、工藤菜、須藤 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ａ | １人 | ９人 | ５人 | 人 | １５人 |
| ｂ | 人 | ７人 | ６人 | ２人 | １５人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ａ．役職に関係なく全職員が運営に関する意見を遠慮せずに話し合える機会を設ける  ｂ．地域との交流や事業所の役割等を理解してもらう方法を探る | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 運営に関し積極的に意見を言える環境作りができているかというと工夫が必要であると思われる。地域との交流や事業所の役割等の理解については、一部の方との関わりでしかないのが現状である。更なる工夫が必要であると思われる。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？ |  | １０ | ５ |  | １５ |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | ４ | １０ | １ |  | １５ |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？ | ３ | ９ | ３ |  | １５ |
| ④ | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？ | １ | ４ | １０ |  | １５ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 苦情や意見に対し速やかに改善するための体制を整備している。改善が必要な事項については、定期的に対策を検討し解決に努めている。特定の職員だけではなく全職員が運営推進会議に参加でき地域の方と交流できるようにしている。職員会議に出席できない場合は、事前に意見をもらい会議の場で反映させている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 地域との関わりや交流が図れていないが、事業所から地域に発信していく効果的な方法が見出せていない。会議の場で、全職員が積極的に意見を出せる雰囲気作りや配慮ができていない。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 職員が事業所のあり方等について積極的に意見が言える体制を整備し、地域の中で必要とされる存在になれるように努めていく。 | |

事－⑦

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成２８年８月２９日（１７：３０～１８：００） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ８．質を向上するための取組み |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 所長、齋藤主任、工藤主任、種市副主任、笹副主任、前田郁、廣嶋、米澤、前田直、佐藤、田沢、櫻庭、工藤菜、須藤 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ａ | ２人 | １２人 | １人 | 人 | １５人 |
| ｂ | ３人 | ９人 | ２人 | １人 | １５人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ａ．ヒヤリハットメモをもっと有効的に活用し（ちょっとした気付きや軽微なものでも取り上げる等）、  リスクマネジメントへの意識を持つように努める  ｂ．必要に応じ、勉強会や内部研修を実施して全職員が統一した考え方や対応ができるようにする | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| 定期的な検討を行い対応策について話し合っているが、今以上に意識的に取り組んでいく必要があると思われる。幸い大きな事故は起きていないが、今後も積極的にスキルアップのための研修参加や勉強会を重ねていくことが大切だと思われる。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか | ９ | ３ | ２ | １ | １５ |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | ２ | ４ | ７ | ２ | １５ |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | ２ | ４ | ７ | ２ | １５ |
| ④ | リスクマネジメントに取組んでいますか | １ | １２ | ２ |  | １５ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 定期的にリスク対策についての検討や園内研修を行っている。園内研修には、外部講師を招いて実施する場合もある。一部ではあるが、外部研修にも積極的に参加しスキルアップの意識を持ち実践している。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| リスクマネジメントに対する意識を全職員が同じように持っているかという部分では、不十分であると思われる。外部研修や地域で行われる会議への参加について意欲的ではないところがある。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| 全体の質の向上に向け、職員個々の意識と自己研鑚に向けた取組みを積極的に行うようにする。 | |

事－⑧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所自己評価・ミーティング様式 |  | 実施日 | 平成２８年８月２９日（１７：３０～１８：００） |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ９．人権・プライバシー |  | ﾒﾝﾊﾞｰ | 所長、齋藤主任、工藤主任、種市副主任、笹副主任、前田郁、廣嶋、米澤、前田直、佐藤、田沢、櫻庭、工藤菜、須藤 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ⓪ | 前回の課題について取り組めましたか？ | ａ | 人 | １０人 | ５人 | 人 | １５人 |
| ｂ | １人 | ２人 | ６人 | ６人 | １５人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 前回の改善計画 |  |
| ａ．プライバシーに配慮した取組みを行っている意義や根拠について、再度話し合い徹底する。意識的な対  応ができるように常に話し合いを行い確認していく  ｂ．成年後見制度についての研修会への参加や内部研修をより積極的に実施する | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |  |
| プライバシーについては、意識的な取組みを行っているものの確実に徹底できている状況には至っていない。成年後見制度の理解は、対象者がいないということもあるが十分な学びはできていない。 | |

◆今回の自己評価の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 個人チェック集計欄 | | よく  できている | なんとか  できている | あまり  できていない | ほとんど  できていない | 合計（総人数） |
| ① | 身体拘束をしていない | １５ |  |  |  | １５ |
| ② | 虐待は行われていない | １５ |  |  |  | １５ |
| ③ | プライバシーが守られている | ９ | ６ |  |  | １５ |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している |  | １ | １ | １３ | １５ |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている | ７ | ７ | １ |  | １５ |

|  |  |
| --- | --- |
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 身体拘束・虐待についての事実がない。個人情報に関する書類は、目の届かない場所に保管している。（鍵付キャビネット）自分がされて嫌なこと、利用者の立場になって物事を考えるように努めている。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 成年後見制度の利用者がいないこともあり、身近な制度としての認識が薄い。そのために積極的な学びにつながっていない。プライバシーに関し配慮に欠ける言動も時折見られることもある。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回までの具体的な改善計画 | （200字以内） |
| プライバシーに配慮した対応についての意識統一を図ると共に、成年後見制度について理解を深めるよう努める。 | |

事－⑨